

政策提言の背景

- 気象災害は、温暖化に伴い激甚化・頻発化している。また、今年は昭和南海地震の発生から80年を迎え、国難と言われる南海トラフ地震の切迫度は年々高まっている。
- また、南海トラフ地震による新たな被害想定を踏まえると、**国土強靱化の取組を一層加速化・深化させ、「事前の備え」を強化する必要がある。**

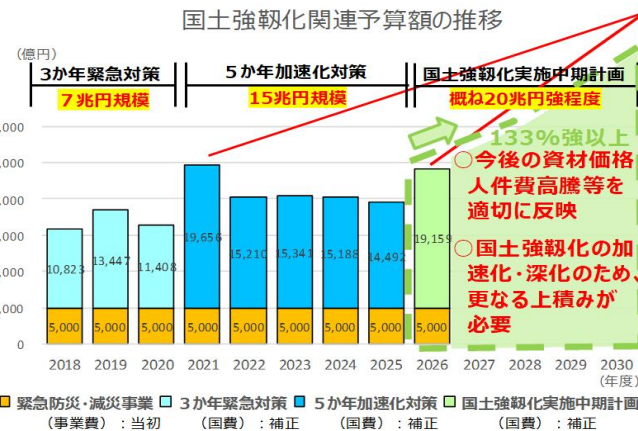
提言項目

1 国土強靱化の推進に必要な予算の確保

- 「第1次国土強靱化実施中期計画」においては、**資材価格等の高騰の影響を適切に反映し、頻発する災害も踏まえ、整備のさらなる加速化を図るために、これまで以上に必要な予算・財源を通常分とは別枠で確保**すること。
- 国では、補正予算前提の予算編成を見直すなどの改革を行おうとしていることを踏まえ、地方が先々を見通した、災害に強いインフラ整備が可能となるよう**当初予算で着実に措置**すること。

国土強靱化関連の予算額の推移

(予算額の推移)



4 災害に強いインフラ整備の加速化

(1) 災害に強い道路ネットワークの整備の加速化

- ① 「四国8の字ネットワーク」や災害に強い道路ネットワークの整備を促進
- ② 緊急輸送道路等を保全する**土砂災害防止対策**の加速化
- ③ 半島地域の**構想路線**の早期具体化に向けた全国的な「新広域道路交通計画」の見直し

(2) 海岸・河川・港湾施設における地震・津波対策の強化

- ① 県都・高知市の浸水被害を最小化するための浦戸湾の「**三重防護**」の推進
- ② **重要港湾**（高知港、須崎港、宿毛湾港）における防波堤整備等の加速化
- ③ 高知県**中央部の海岸（香南市の工区）**における地震・津波対策の促進（直轄）

(3) 激甚化・頻発化する豪雨災害対策の強化

- **仁淀川水系河川整備計画**の推進の加速化（堤防の強靱化など治水対策の推進等）

(4) 上下水道施設等の耐震化及び応急給水・応急復旧対策の促進

- ① **上下水道施設の耐震化**の促進
(予算総額の確保、加速要件の緩和、地方財政措置の拡充など)
- ② **応急給水・応急復旧対策**の促進（資機材整備への財政支援制度の拡充など）

(5) 災害時における医療救護体制の強化

- ① 病院の**自家発電・給水設備**等への補助事業に係る補助率のかさ上げ（33/100→1/2）
- ② 病院の**耐震化**に対する補助率のかさ上げ（23/100→1/2） など

(6) 農村地域の防災・減災対策の推進

- ① **基盤整備を加速化**するための十分な予算の確保
- ② 農業用ため池の防災・減災対策及び農業水利施設の**機能強化**のための予算確保

(7) 災害対応力強化に向けた新幹線整備事業の加速化

- ① 骨太の方針に**新幹線基本計画路線整備を位置づけ**、国土政策として進めること
- ② **ケーススタディの四国での実施と法定調査の早期着手**
- ③ 国土強靱化実施中期計画に基づいた**新幹線整備予算の大幅な拡充**

2 「事前復興」の取組強化に向けた防災庁組織の取組等

- ① 復興に関する「対応方針」について、事前復興まちづくり計画を作成した地域の希望に応じて、**被災前であっても高台移転などの事業が実施できるよう、事前復興への支援に重点を置いた内容**とすること。
- ② また、防災庁が「**勧告権**」を行使するなど**各省庁の取り組みをリード**し、自治体の事前復興に係る事業推進をバックアップすること。
- ③ **地方機関（防災局）や「防災大学校（仮称）」**について、事前復興を含めた事前防災全般や防災関連産業の先進地である**高知県に設置**すること。

3 災害関連死防止等に向けた避難生活環境のさらなる改善

- 「地域未来交付金（**地域防災緊急整備型**）」の**恒久化と対象事業の拡充**（工事を伴う貯留槽型トイレ、備え付け空調設備等）